



日本維新の会

衆議院議員 日本維新の会 副政調会長

うるま譲司の 国政報告

うるま
タイムズ URUMA
TIMES

新春
号

発行日：令和6年 2月1日
発行元：日本維新の会

衆議院予算委員会 理事に就任

うるま譲司は国会において衆議院予算委員会の理事に就任いたしました。NHKテレビ中継など、国会で最も注目されているのが予算委員会です。被災地支援、政治とカネ、物価高、万博や、吉村知事が大阪で進める教育無償化の全国化など、国会の議論をリードしてまいります。

うるま譲司 プロフィール

- 1974年生まれ ● 同志社香里高等学校・慶應大学商学部 卒業 ● 銀行勤務、退職後、会社役員
- 大阪府議会議員3期、商工労働常任委員長、健康福祉常任委員長、2025年国際博覧会誘致特別委員会委員
- 衆議院議員、環境委員会理事、法務委員会委員、東日本大震災特別委員、
予算委員会理事（現在）、国土交通委員会委員（現在）

衆議院議員
日本維新の会 副政調会長
うるま 譲司

日本維新の会 共同代表
吉村 洋文

うるまが衆議院予算委員会の理事としてリードしてきた議論

教育の無償化の全国化について [うるま質疑]

令和5年10月30日

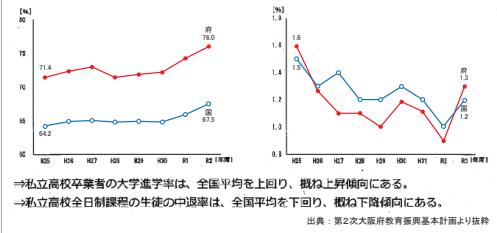


吉村知事は昨年統一地方選挙の公約である教育の無償化を今年から実施します。うるまは予算委員会で教育の無償化の全国化について岸田総理に質疑しました。

また教育の無償化のメリットとして「教育機会の均等」に加えて、私立が無償になることで「公立と私立の学校間の切磋琢磨による私立の特色・魅力づくりを促し、ひいては教育力の向上につながる」点についても国会で初めて議論をしました。



図67:私立高校卒業者の大学進学率の推移



出典：第2次大阪府教育振興基本計画より抜粋

大阪では授業料の上限を決めて私立高校の無償化を実現しています。授業料の上限が私学の自由を奪うという制度の弱点を克服するため、ふるさと納税制度の活用を大阪府は提案しています。これを国も後押しするよう総務大臣と文科大臣に質疑、要望いたしました。



母校応援ふるさと納税制度の創設(寄附による支援)

- あるとさと納税の対象
あるとさと納税の対象である「大阪教育ゆめ基金」を活用して、「母校応援ふるさと納税制度」を創設し、高校の教育活動等を窓口を通じて応援する仕組みを整える。(令和6年度～)
- あるとさと納税のメリット
寄附者が個人の場合、寄附金から2千円引きいた全額(※寄附金額に上限あり)が寄附金控除の対象となる。
法人の場合、全額が寄附金控除される。
- (例)個人が50,000円を寄附した場合

学校法人への直接寄附

- 特定公益増進法人である学校法人に対して寄附した場合、**4,800円**が所得控除額に含まれる
(年収600万円・所得控除率10%の場合)

※寄附金に対する税控除額がない学校は、控除なし

ふるさと納税

- (50,000円～2,000円) = 48,000円
48,000円の税額控除

池田市・豊中市の各地で報告会を開催しています。◆どなたでもご参加いただけます ◆途中入退場自由 ◆質疑応答中心

1/27 土 千里文化センター「コラボ」
千里中央駅 2階 千里公民館 第4講座室
13:30～ 豊中市新千里東1-2-2

2/25 日 エトレ豊中6階
豊中駅 (国際交流センター)
10:30～ 豊中市玉井町1-1-1

3/23 土 庄内駅
庄内コラボセンター「ショコラ」
10:30～ 豊中市庄内幸町4-29-1

2/10 土 少路駅 野畠図書館(集会室)
14:00～ 豊中市春日町4-11-1

3/9 土 桃山台駅 熊野田中央会館
10:30～ 豊中市熊野田町2-3-4

4/13 土 池田駅 池田商工会議所
13:30～ 池田市城南1-1-1

2/18 日 岡町駅 うるま事務所
17:00～ 座談会 豊中市岡町北1-1-4-3階E
毎月 第3日曜日開催!

3/17 日 岡町駅 うるま事務所
17:00～ 座談会 豊中市岡町北1-1-4-3階E
毎月 第3日曜日開催!

4/21 日 岡町駅 うるま事務所
17:00～ 座談会 豊中市岡町北1-1-4-3階E
毎月 第3日曜日開催!

■国政に関するご相談やお問い合わせは…

うるま譲司 農中事務所

〒561-0884 大阪府豊中市岡町北1-1-4 小西商工ビル3階E(岡町駅前西口)

TEL 06-6857-7770 FAX 06-6857-7780

うるま譲司 国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館912号室

TEL 03-3508-7298 FAX 03-3508-3508

MAIL urumageorge@gmail.com

<https://uruma.osaka.jp>

うるま譲司

検索



うるまが衆議院予算委員会の理事としてリードしてきた議論

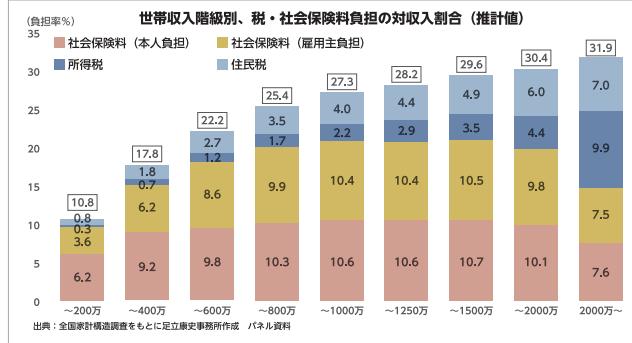
憲法改正について [うるま質疑] 令和5年10月30日

憲法改正について質疑し、岸田総理から今任期中(24年9月)までの憲法改正の発議を目指す旨の答弁を得ました。

日本維新の会 憲法改正5項目				
(原案公表分、令和5年10月現在)				
① 教育無償化			④ 自衛隊明記	
② 統治機構改革			⑤ 緊急事態条項	
日本維新の会政務調査会作成パネル資料より				

社会保障制度改革について [足立議員(維新)]

社会保険料が如何に国民の可処分所得を圧迫しているかを明らかにしました。



政治とカネ 社会保障制度改革について [青柳議員(維新)]

政府が社会保障制度の改革をする上で、岸田総理や武見厚労大臣が医師会から多額の献金が渡っている事実と、その上で改革ができるのか、追求しました。



Q 青柳議員(維新)

2021年に、医師会の政治団体である日本医師連盟から政治家への献金先上位二位と三位が岸田総理1400万円と武見大臣1100万円。こういう政治献金を医師会から受け取っていたら、医療の歳出改革をして、社会保険料等の国民負担を減らすことはできないのでは。歳出改革に全力で取り組むのであれば、もう総理は、献金を受け取らないとこの場でおっしゃっていただけないか。

A 岸田総理

献金については、民主主義のコストをどのように賄うかという議論の中で法律が定められて、その法律の中でこうした献金についても取扱いをしている。しかし、献金によって政策が変わることがあるということはあってはならないと思っている。

Q 青柳議員(維新)

総理は献金を受け取らないという宣言はできないと理解。献金によって政策が変わることはあってはならないと思うが、献金を出す側は政策に影響できると思って出している。実際、1400万円と1100万円、これを総理と厚労大臣は受け取っている。金権体質みたいな、自民党全体の体質の中で、本当に既得権に切り込めるような改革が行えるのか疑問。切り込む改革をすれば国民負担を下げられる。維新はしっかりとその方向で改革を進めていく。

国土交通委員会部会長に就任しました

うるまは党の国土交通委員会の部会長に就任しました。災害復旧・復興、国土強靭化、空飛ぶクルマ、ライドシェアなど、党の政策を取りまとめてまいります。

身を切る改革について [馬場代表(維新)]

日本維新の会国会議員は歳費を自主的にカット、様々な地域に寄付をさせて頂いております(能登半島地震の被災地域にも寄付予定です)。

日本維新の会「身を切る改革」	
平成28よりカット総額 約6億4000万円	
2割カット	3割 カット
歳費月額	期末手当
※そのほか、赤坂宿舎賃貸引下げ分等	※今まで期末手当は+10万円カット
ウクライナ 地震支援	東北4県・茨城県 5146万円 原発除水放流による評議書対策
岩手県・宮城県・福島県 内市町村 東日本大震災復興支援	台湾 地震復興支援 1000万円
他	

大阪・関西万博

Q 奥下議員(維新)

今回の万博は何をもって成功とするのか。

A 岸田総理

実質的に、コロナ後初の万博。コロナや激動する世界情勢の中で次々に大きな出来事が起こり、やもすれば内向きになりがちな中、ここ日本で万博が開催。人々が体験、交流し、未来について考える機会、そして日本の魅力を発信する機会、こういったことを実感することができれば、これは万博が成功したという評価につながる。

是非、多くの人たちに、意義を実感できるような万博を目指して、オール・ジャパンで取り組んでいきたい。

テーマワーキングプロジェクト

① 実施概要

万博の目的が、地図規模の課題の解決に向けて競争を持ち寄る問題解決型にこだわる中、大阪・関西万博では、主催者が課題解決に向けたテーマを設定し、双方の間での対話プログラムによるコミュニケーションを実現され高い評価を得た。大阪・関西万博では、大阪・関西万博の「ガシ」を継承・発展するため、大阪・関西万博の3つのテーマ「(いのちをつなぐ)」、「(ともに生きる)」、「(つなぐ)」に基づく地球規模の課題を週替わりテーマとして設定し、課題解決型万博として、本格的な対話プログラムの導入や新たなビジネスマッチングを開催する国際ビジネス交流を促進する。

期間中は、テーマに関するインバウンドプログラムを、様々な主体が、万博会場内外、全国規模で実施する。政府としても各テーマに合わせた企画の実施、フェスティバル等の開催のほか、国際会議の説明や連携を行なう。

(実施主体) 各府省庁、自治体、民間事業者、公式参加国

(実施場所) 会場内(メサセ等)、会場外(全国)

(実施期間) 会期中

テーマ(ワーキング)	テーマ(会場)
自然災害対応	自然災害対応の会場で、自然災害の問題を解決するための会場を設ける
環境と エコ・ビレーブ	一人ひとりのワーキングテーマで環境を守る会場を設ける
平和と人権	あらゆる争端をなくし、平和と人権を尊重する会場を設ける
食と暮らしの 未来	食の問題を解決する会場を設ける
未来へのエネルギー	未来のエネルギーを解決する会場を設ける
未来のSDGs いのちをつなぐ会議	SDGsに取り組む会議を設ける
SDGsとBeyond いのちをつなぐ会議	SDGsとBeyondを設ける
クリエイティブ・マッチング	クリエイティブ・マッチング
経済・イノベーション	人口減少・少子高齢化
経済・イノベーション	次世代・インクルージョン

(出典)国際博覧会推進本部作成2025年大阪・関西万博アクションプランVer.4

Q 若宮議員(元万博大臣・自民)

単に各国のパビリオンの展示のみならず、一か国あるいは一つの地域だけでは解決できないようなテーマ、例えば環境、宇宙、災害、気候変動、水資源をテーマにして、横串を入れて、いろいろなシンクタンクや、各企業や、役所が集まりながら国際社会で全体で捉えていき、次の時代、未来に向けての提言となるような新しい形の万博も実行に移っているところ(テーマワーキング)。

また、万博は、日本が強みを持つ様々な技術開発革新を加速させて、未来社会をショーケース化して世界に発信する絶好の機会でもあると考えるが、万博開催の意義について、改めて伺う。

A 自見万博大臣

近年の万博は、見る万博から、参加、体験、そして行動する万博に、また、人類共通の課題を解決する場へと変化している。

大阪・関西万博では、新たな技術やシステムを実証する場として、国内外の様々なプレーヤーによるイノベーションを促進し、それらを社会実装していく未来社会の実験場とすることをコンセプトに掲げている。

このため、会場全体をショーケースに見立てて、空飛ぶ車、自動翻訳システム、水素・アンモニア発電など、新たな技術やシステムを実際に体験できる機会を提供。また、テーマワーキングも非常に重要。

大阪・関西万博が、新たな技術や新たなチャレンジを生み出す場としても、多くのビジネスマッチングを促進するとともに、多くの子供や若者たちにも夢と力を与える場となるように、しっかりと取り組む。



2025年 東京・田園都市線にて運行予定のドローンタクシー

クルマのようにみなさまに身近になる空飛ぶクルマ

空飛ぶクルマの発着場に関する規制緩和「バーティポート整備指針」が12/1に国土交通省において策定されました。これにより、例えば自宅の庭や駐車場、集合住宅の屋上が空飛ぶクルマの発着場になりえることを11/15の国土交通委員会質疑で明らかにしました。